公式記録

(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

令和8年度兵庫県高等学校総合体育大会サッカー競技〈女子の部〉 三位決定戦 【 9 】

主審署名	小西　悠子

日時	2026 年 5 月 30 日（土） 13 : 00 キックオフ	会場	三木総合防災公園第１球技場
天候	晴れ / 弱風 / (天然芝)・人工芝・クレー	状態	良好	試合形式	70 分 ／ 延長 20 分 ／ PK戦 有
運営責任者	笠原　弘樹	会場主任	吉田　陽一	記録	松山　詩織 ／ 岡本　夕季	観衆	184 人
主審	小西　悠子	副審1	草苅　文子	副審2	深田　光範	第4の審判員	高田　恵吾

チーム名		前半	後半	延前	延後	PK戦		チーム名
六甲アイランド高校 (kick off)	0	0	0				1	北須磨高校
選手番号 / ○× 先 / PK戦								PK戦 / 選手番号 / 先 ○×

交代 No.	交代 OUT時間	シュート 延後	シュート 延前	シュート 後半	シュート 前半	選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	シュート 前半	シュート 後半	シュート 延前	シュート 延後	交代 OUT時間	交代 No.
	分					進藤　あい 2年	1	GK	GK	1	辻塚　美音 3年					分	
	分					森埼　心愛 3年	2	DF	DF	3	平井　咲帆 2年					分	
	分					西村　胡春 3年	3	DF	DF	18	岡坂　柚奈 2年					70 分	
	分					藤田　るい 2年	13	DF	DF	4	山下　陽 3年		4*			分	
	分			1		堂村　友里 3年	4	DF	MF	7	池谷　紗英 2年					分	
	分					宮永 百々香 3年	(7)	MF	MF	(6)	長谷　心花 3年					分	
	分			1		石橋　杏夏 3年	8	MF	MF	10	河嶋　杏奈 3年					分	
	分			1		桝木　結美 3年	5	MF	MF	8	熊野　煌莉 3年		1			分	
	分					達川　季咲 3年	6	MF	FW	25	藤本　実花 2年					分	
	分			1		樫本　実佳 3年	10	FW	FW	11	松尾 紫依花 3年					分	
	分				1	工藤　咲穂 3年	9	FW	FW	19	笠原　愛 3年					46 分	
	分					藤田　志保 2年	14	DF	GK	2	山田　菜央 3年					分	18
	分					八幡 こころ 2年	15	DF	DF	5	金久保 咲和 2年					分	
	分					井上　和 2年	16	MF	MF	13	田端　菜緒 3年					分	
	分					赤松 ゆき乃 2年	17	MF	DF	14	佐伯　光 3年					分	
	分					土井　琴葉 2年	18	DF	MF	16	岩本　芽吹 2年					分	
	分					白木　南帆 2年	19	MF	DF	17	澁田　杏 3年					分	
	分					櫻井　詩織 1年	20	DF	FW	22	松岡　実優 2年					分	
	分					大楽　優希 2年	21	GK	MF	23	菊井　柚沙 2年					分	
	分					塩田　愛佳 1年	22	DF	MF	20	寺田　小春 2年					分	19

時間	警・退	No.	氏名	事由
分				
分				
分				
分				
分				
分				

合計	延後	延前	後半	前半
5			4	1
4			4	0
4			2	2
4			2	2
2			1	1
0			0	0

チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計
シュート	0	2			2
ＧＫ	10	3			13
ＣＫ	2	1			3
直接ＦＫ	3	1			4
間接ＦＫ	0	0			0
ＰＫ	0	0			0

時間	警・退	No.	氏名	事由
分				
分				
分				
分				
分				
分				

［警告事由］ 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去　　［退場事由］ 不正・乱暴・つば・咀(手)・咀(他)・侮辱・警2

時間	チーム	No.	得点者	スコア	［得点経過］ 略号例：ドリブル～・ゴロのパス→・浮き球∩・混戦×・ヘディングH・シュートS
62 分	北須磨	4	山下　陽	0 － 1	右 CK 11 ∩ 中央 4 HS
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	

戦評者　所属 【 明石南高校 ／ 有馬高校 】　氏名 【 井上誠 ／ 平家義久 】

戦評

晴天で気温が上がる中、北須磨、六甲アイランドともに１－４－４－２のシステム、六甲アイランドのキックオフで開始。六甲アイランドがパスを繋ぎながらサイド７宮永を起点に攻撃をしかけ、再三ゴール前にクロスボールを入れ、１０樫本にボールを集める。対する北須磨はCBの２平井、１８岡坂がゴール前のボールをカ強くはじき返し、苦しい状況でも集中を切らさず守り、前半は六甲アイランドが試合を優勢に進める。後半に入り、六甲アイランドがサイドから攻撃を組み立て、効果的なクロスを左右からゴール前に入れるが、ディフェンスの粘りとGK辻塚の好守で六甲アイランドの分厚い攻撃を防いだ。また中盤のキャプテン６長谷、１０河島も献身的なプレスバックを続けた。六甲アイランドは後半に入り、よりボールを動かし、相手を揺さぶりながら攻撃の手を緩めなかったが、北須磨の粘り強いディフェンスを崩せない。そして６２分、１１松尾の右CKから中央の密集の中から４山下がヘディングシュートを決め、均衡を破った。その後も六甲アイランドは攻勢を続けるが、シュートには至らず、終始、粘り強い守備を貫いた北須磨が新人大会に続き、3位決定戦を制した。気温も上がり疲れもある中、ともに走りきりタフでフェアなプレーを展開した両チームを称えたい。